

## 慈生会の理念

## 慈愛の心

- 一、すべての人の人生を平等に大切に考えます。
- 一、私達はどんなときにも出会う全ての人に笑顔とやさしい言葉で接します。
- 一、私達は地域との連携を図り、患者様の社会生活を支えます。
- 一、日々新しい知識・技術の習得に努め、自らの成長のためにチャレンジを続けます。
- 一、職務を通して人間力を磨くとともに、多職種で協力し、組織の一員としての役割を果たします。
- 一、笑顔で働きがいのある職場造りに努めます。

## 抗生剤について

○抗生剤・・・環境を変える唯一の薬  
私たちの体にはたくさんの細菌が住んでいて、それらをまとめて【常在菌（常に在る菌）】と言います。腸に多く住んでいますが、それ以外にも口や耳、皮膚や目など、体のいたるところに存在しています。その種類・数は多く、個人差があります。私たちの体は、それらの菌がバランスをとっているから健康でいられるのです。

1. 抗生剤って何？細菌を壊したり増えるのを抑えたりして、細菌の動きを止める働きがある薬です。
2. 抗生剤って何に効くの？細菌の中には体に良くない細菌もあり、その細菌のせいでおこる病気や症状を治します。例えば、肺炎や気管支炎、膀胱炎などです。

以前は、風邪の時に使われていましたが、今では風邪には効かないことが分かり、風邪には抗生剤を使わなくなっています。  
※風邪は、細菌よりもずっと小さな「ウイルス」に感染して起こります。

3. なぜ抗生剤を安易に使わない方が良いの？抗生剤を使うと私たちの体に住む常在菌まで壊したりします。腸内細菌に影響が出るとバランスが崩れて、下痢や便秘になったり、臭い便が出たり、肌荒れが起こったり...。今まで抗生剤を使って、体調が悪くなった経験ありませんか？

また、必要がない時に抗生剤を使ったり、決められた用法用量期間を守らなかったりすると、その薬自体に細菌が慣れて、一部の細菌が「耐性菌」と言われる抗生



剤の効かない菌に変異してしまうことがあるのです。

耐性菌はその人だけでなく、周りの人にも徐々に広がっていきます。新型コロナウイルスのように。

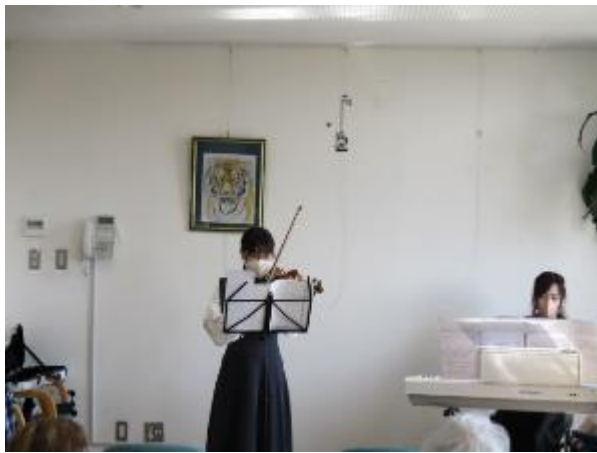
もし耐性菌が原因で肺炎になると・・・、薬で助けることが出来なくなってしまふのです。このように抗生剤は、私たちが住んでいる環境を変えてしまう唯一の薬なのです。

★4月3日月曜日、慈生会の入社式が執り行われ、6名の方々が新たなスタッフとして、加わりました。入社式は1.開会宣言、2.祝辞：理事長、3.辞令交付、4.各部門長の紹介で進行し、理事長の祝辞では、人生には上り坂と下り坂があり、下り坂があれば必ず上り坂があるので、心の準備が必要だと思う。また、仕事や私生活で心配事のある方は気軽に相談してほしい。慈生会は新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生しましたが、クラスターは起きず、チームワークとスタッフの努力で収束しましたが、皆さんもその一員となって下さい（要約）と述べました。その後、オリエンテーションに移行して、前原事務次長が当院の概要理念・基本方針・組織図、就業規則等の説明、渡瀬師長は感染防止対策、市川師長は医療安全、看護部長は医療職者としての学ぶべき講義など、公認心理師はメンタルヘルスについて新人研修を行いました。2日目は各部署に分かれ、看護職は病棟で採血、摂食・嚥下の食事介助、CVC管理などを実際にシャードイングや見学をして、オリエンテーションは終了しました。





★4月4日火曜日、音楽療法士の佐々木さんと高校一年生川辺さんを、お招きして3年ぶりの音楽会を開催しました。佐々木さんは音大を卒業されて看護師になられた異色の経歴の持ち主です。老健に勤務されていた時、怒りを発する老女に「アメージンググレイス」をピアノで弾いて聴いてもらったら、涙を流され喜ばれたということです。このことに感動を覚え、それからヒーラーとして活躍されています。川辺さんは5歳の時からヴァイオリンを習っています。ソロ曲もとっても素敵でした。曲目は、「星に願いを」「めぐり逢い」「ハート」「糸」「アメージンググレイス」など12曲でした。特に「故郷」は、患者様やご家族が口ずさまれたり、リズムを取ったりする場面もあり、とても癒されるひと時でした。佐々木さんが、人は日々生かされている、体も自分では作ることが出来ず、一つひとつ作られて、生かされているとおっしゃられた言葉が忘れられない日となりました。



★2月3日木曜日に、ハートベルホスピスの多目的室で「節分」を行いました。患者様に鬼に見立てた箱に豆を包んでボール状にした紙包みを「福は内」「鬼は外」の掛け声で投げいただき、見事に入ったら拍手喝采、皆様笑顔になりました。福豆ならぬ福チョコをお渡しして、参加できなかった患者様には、お部屋に伺い、同じようにさせていただきました。ご家族様からも「今日は節分だったんじゃ」「賑やかで楽しいな」などのお声をいただき、行事を身近に感じてもらった1日でした。その後患者様各自のお部屋でちょっとしたお茶会を開きました。



★3月3日「ひな祭り」に3階ハートベルホスピスで甘酒ともも味のプリンで茶話会を開きました。おひな様を飾った多目的室は、日差しも春の到来を思わせるのどかな様子でした。また、個別に病室にも運び、ご家族の方にもひな祭りを少しでも身近に感じていただけたと思います。患者様からも「ひな段飾りきれい」「子供の頃を思い出すわ」など好評をいただきました。



～お知らせ～

☆予防接種は、予約制となっております。

☆健康診断は随時行います。

☆前原病院人間ドックは、ご希望に合わせてメニューを組むことができますので、ご相談下さい。

☆特定健康診査、乳癌検診、福山市がん検診(胃がん、肺がん、大腸がん)実施医療機関です。

※毎週月曜日 10時～11時まで(祝祭日は除く) 無料の「健康教室」を行います。

前原病院  
の概要

1日平均外来患者数：48人

令和5年3月現在

平均入院日数：療養病棟 90日、地域包括病棟 20日、緩和ケア病棟 33日

1日平均入院患者数：療養病床 30人、地域包括病床 11人、緩和ケア病床 12人

内科・胃腸科・放射線科・緩和ケア内科・リハビリテーション科  
慈生会 前原病院

※福山市手城町一丁目 3-41 TEL(084) 925-1086 FAX(084) 923-4504

診療受付時間

午前 8:30～12:30 / 午後 14:30～17:30  
※木・土曜日午後、日曜日、祝祭日は、休診です。



＜バスでお越しの方＞

中国バス：鋼管方面行き

バス停「千間土手西」下車、南へ徒歩3分

＜車でお越しの方＞

国道2号線を岡山方面へ進み、

「千間土手西」交差点を右折

☆多編集後記☆

さあ楽しみにしていたゴールデンウィークが始まります。今年は3年ぶりに規制が緩和され皆様も旅行や外食にとフットワークも軽くでかけられますね。でもアルコール洗浄や手洗いの励行は忘れないで下さい。 広報誌編集部一同

